

GRAND MARBLE ENTA!

グランマーブルは、おいしさと感動を伝えるひとつの形として、エンタテインメントを応援しています。音楽、映画、ラジオ番組、そしてアート…etc.。伝統と創造の街・京都から、フレッシュな才能を発信していきます。

Art アーティストを刺激する、Gallery PARCという場所

京都のメインストリート三条通り、「ル・グランマーブル カフェ クラッセ」の2階にあるGallery PARC。恵まれた立地と、大きな窓からの景色を写し込む環境は、とくに固有の場所のために制作される「サイトスペシフィック・アート」表現に挑むアーティストを刺激しています。「Gallery PARCという場所」について、ここで展覧会を経験、予定しているアーティストに聞きました。



2011年10月に開催された国谷隆志「MARS」展の様子。ガラス窓からの外光によって昼と夜とで様相の変わるスペースに、ネオン管を用いた作品が展示された。撮影：草木貴照 ©Kunitani Takashi

アーティストが見たGallery PARC

「アーティストを挑発する空間」 国谷隆志 Artist

現代アートは白い壁で囲まれたホワイトキューブと呼ばれる、極力表現に影響の少ないニュートラルな空間で展示される事が多いのですが、Gallery PARCの空間はそれとは全く違った挑戦的な空間です。窓や壁の間、コンクリート壁面といった多くの側面を持った場は、一見したところアーティストを困惑させるものかもしれません。しかし、アーティストがGallery PARCのこのような挑発的な空間に挑むとき、自身の作品をより高次のポテンシャルを持った新たな状況に導いてくれるチャンスでもあると感じました。



Profile 1974年生まれ。京都府出身。成安造形大学立体造形クラス卒。作品が置かれた環境や状況に関わり合い、鑑賞者の感覚を刺激するオブジェや彫刻を発表している。



2011年「Calm & Punk gallery」での「幾つ」の展示風景。カッティングシートにより空間に鮮やかな色彩が散りばめられている。撮影：加藤 健 ©Hirata Sachi

アーティストが見たGallery PARC

「一番印象的なのは、 大きな窓からの外の景色です」 平田さち Artist

初めてGallery PARCを訪ねた時、「こんなに大きい窓なら日光が入って気持ちいいだろうな」とか、「天気がすぐわかっていいな」とか「夜は外の看板やライトが印象深いな」と考えたように思います。私は、作品の中を自由にヒトが歩いたり、会話をしたり、休憩したり出来る、そんな要素をととても大切にしています。Gallery PARCでの展示も完成した作品が、大きな窓から入

る光や、外を歩くヒトの様子、そして見に来てくれたヒト達によって、毎日少しずつ変化すると思うんです。それが一番楽しみです。



Profile 1979年生まれ。高知県出身。嵯峨美術短期大学空間造形コース卒。あいちトリエンナーレまちなか展開事業(2009)、神戸アートビレッジセンター「1floor」(2009)、京都芸術センター「裏アートマップ」(2005)ほか個展、グループ展多数。2012年5月に Gallery PARCで個展予定。

Gallery PARCが、文化庁メディア芸術祭の会場に

2011年10月～11月に開催された、文化庁メディア芸術祭 京都展「パラレルワールド京都」のオフィシャル会場として、Gallery PARCで、一般公募展「私のパラレルワールド ― 世界の誰も知らない私」の作品上映がされました。



植草航「やさしいマチ」©Wataru Uekusa
画像提供：文化庁メディア芸術祭京都展「パラレルワールド京都」

Gallery PARC2012年初旬のスケジュール

- 2012年初旬は、大学展や、学生の展覧会の予定が目白押し。GWは、去年大好評だったコンサート「contact」を再演予定。
- 1/14～1/29成安造形大学主催「今井祝雄：フレームの彼方」展
- 1/31～2/5京都造形芸術大学陶芸コース3回生グループ展「018(おはこ)」
- 2/7～2/12「丸岡未生」個展
- 2/15～2/21京都造形芸術大学主催「麻村ハブリックファニーニチャー」展
- 2/28～3/4京都造形芸術大学大学院染織領域グループ展「裝飾欲」
- 3/6～3/18京都造形芸術大学主催「グラフィックデザイン」展
- 3/27～4/1「鳥合 日本画四人」展

※展覧会の内容・日時には予告なく変更する場合がございます。詳しいスケジュール・展覧会の詳細はHP参照。
http://www.grandmarble.com/parc/
DATA●京都市中京区外堀石町48(三条通御幸町西北角) 三条あふとビル「ル・グランマーブル カフェ クラッセ」2F
Tel. 075-231-0706 11:00～19:00 月曜休(MAPはP9)



©junaida

KYOTO by junaida 僕の京都のアトリエ

自宅は細い小路にある京都ならではの古い町家です。その2階にある僕の小さなアトリエのスケッチ。窓の外からはご近所さんたちの話し声や、トビの鳴き声なんか聞こえてきます。

junaida

Profile 1978年生まれ。イラストレーター、絵本作家、挿絵画家として活動する傍ら、京都の荒神口にある古本屋&ギャラリー「Hedgehog Books & Gallery」を拠点に個展やブック制作などを行う。
http://www.junaida.com

Radio Sweet'n marble lovers @STATION cross interview MAKOTO×前田典子

Sweet'n marble loversパーソナリティー2人が語る「かわいい京都×伝統」 Vol.1「風呂敷」

Sweet'n marble loversのパーソナリティ、MAKOTOさんとマエノリこと前田典子さん。「京都の先輩と後輩」ともいえる2人に、京都の伝統工芸の中から「かわいい」をクローズアップしてインタビュー。



MAKOTO
Profile 祇園町の芸妓・真琴とミュージシャン・MAKOTO、二つの顔を持つアーティスト。シンガーとして先頃 CD「Makoto Sings Jazz」を発表。好きなデニッシュはみるみキャラメル。

「トートバッグに風呂敷、か隠しワザ」(前田典子)

プレゼントをあげる時、風呂敷に包んでそのままあげると喜ばれるし、もらってもうれしいものですね。そうやって自分の風呂敷コレクションも、だんだん増えてゆきます。ロケの時にも、風呂敷は荷物をまとめるのに必需品。直接包むだけでなく、たくさんの荷物を一つにまとめたりするのに使えますね。気分的なことですが、和装の撮影の時は、風呂敷包みを使うことでテンションが上がります。トートバッグを持つ日にも、風呂敷は役立ちます。見えちゃうと困る中身があったら、風呂敷でさっと包むと、安心だしキレイでしょ? アレンジで古いスカarfも風呂敷代わりにすることもあります。でも、ブランドものはちょっともったいないかな…(笑)。

「着物を包むのは、やっぱり風呂敷」(MAKOTO)

風呂敷って、和の世界では普通すぎるというか、逆に意識したことがないくらい…(笑)。実際、本当にたくさん持ってます。頂きものたくさんありますし、中には私の名前を入れて贈っていたものもあるんですよ。日常、とくに舞台上で楽屋に入る時は、必ず風呂敷を持ってゆきますね。着物も小物もすっきり収納できます。旅行の時も荷物を区分して包み分けています。何枚も風呂敷を使う時は、結ばないで包むだけにした方が、かさばらなくていいですよ。風呂敷包みをキレイに持つコツをお教えしましょう。小ぶりに包んで、きゅっと小脇に抱えるのが、女性らしくて素敵です。そして、差し上げる時には、相手が包みを解きやすい向きで。風呂敷って、自然と心使いも草草美しく見せてくれますね。



前田典子
Profile 19歳でモデルデビュー。テレビ、ラジオのパーソナリティ、ファッションプロデューサーもつとめる。好きなデニッシュは和菓子のモンブラン。公式ブログ マエノリヌーヴェル http://ameblo.jp/maenori/

いろいろな風呂敷の包み方



シンプルバッグ
さっと作れて、あっという間に風呂敷がエコバッグに。



リボン包み
大きなリボンがアクセント。贈り物が引き立ちます。



ワイン包み
紙袋よりもずっと素敵な風呂敷のワインラッピング。

Column What's 風呂敷?

風呂敷は、日本に布が存在すると同時に登場した、歴史の古い道具。正倉院の御物を包んだ「包みもの」の布が、現存する最古の風呂敷のルーツです。以来、風呂敷は日本の「包み文化」とともに普及し、素材のバリエーションもさまざま。格の高いちりめんや紬の風呂敷から、丈夫な木綿。大きさも、小風呂敷から家具を包めるようなものまであり、TPOに応じた使い分けがされてきました。近頃ではエコブームで風呂敷が注目されています。結び方や素材に新しいものも登場し、まだまだ進化中の伝統アイテムです。

唐草屋

日本唯一の風呂敷専門ブティック。今回ご紹介した風呂敷の結び方は、ショップで教えてもらえるほか、動画(You Tube)で紹介されています。●京都市中京区室町六角下ル龍山町510 宮ビル1F 11:00～18:00 火曜・年末年始休 http://www.karakusaya.co.jp/

グランマーブルがお届けしているラジオ番組。今回はパーソナリティーに、「つながり」について聞いてみました。

clip your heart

FM802 FM802(80.2MHz) meet the music on the radio ●毎週金曜日 13:20～13:40
「音楽との出会い＝感動」をテーマに、リスナーからのコメントを音楽とともにご紹介。あなたにとって、心に残る音楽のシーンは何ですか? DJは山添まり。



山添まり
Profile 東京出身。ウエストコーストからロンドンバンク、ブリットポップまでの幅広い進曲で人気。好きなデニッシュはショコラブレース。

ライブ会場での楽しみの一つに、番組のリスナーの方とお会いできるという事があります。終演後に声をかけてくださった方には、必ずそのライブの感想をお聞きしているんですが、顔を高瀬さながら興奮気味に話してくださる方、涙を浮かべていらっしゃる方、中には無言でハグしてくれる方もいて…同じ時間に感動を共有することができて、本当にこの仕事をしていて良かったと感じる瞬間です。同時に、オンエアでは見えない「音楽の糸」が繋がった、そんな瞬間でもあります。

Blooming heart

FM COCOLO FM COCOLO(76.5MHz) ●毎週月曜日～木曜日 15:00～15:10
コンセプトは「真心をかたちに」。本から映画まで曜日ごとのテーマでトークをお楽しみいただきます。木曜日はDJのMEMEが、リスナーからのメッセージをご紹介します。



MEME
Profile 神戸出身。ヨガ、スキー、音楽と多趣味で多彩なパーソナリティ。柔らかな声と、妻、母としてのリアルトークが人気。好きなデニッシュはチーズ&ペーコン。

たまたま出会った方から「やってみない?」と声をかけられDJを始め、気がつけば16年。それからは毎日ラジオを通してリスナーのみなさんとつながりを感じています。デビューの頃から聞いてくださっている方が海外へ嫁ぎ、母となり、今でも帰国の際にはメッセージを送ってくださいます。神戸マラソンのMCでは被災地神戸から感謝と友情の思いを東北へつなげていただけると願いました。この広い空がひとつであるように、さまざまな出会いや思いがひとつにつながっていることを意識し、これからは大切にしていきたいです。